

科目名	社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	
担当者	溝口 和宏 / MIZOGUCHI, Kazuhiro	
科目情報	教職専門科目 / 選択 / 後期 / 講義・演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	社会科・地理歴史科の指導法，とくに歴史的分野の指導法について学ぶ
	到達目標	学習者は，中学校社会科・高等学校地理歴史科の意義やその歴史的展開を理解し，教科構造，および，社会科の内容構成や学習方法に関する多様な理論を考察することを通して，より質の高い学習指導案・評価案の作成や模擬授業を行うことができる。
授業計画	(1) 社会科，地理歴史科の現状と課題 (2) 学習指導要領（社会科・地理歴史科）の教科構造 (3) 伝統的常識的歴史授業の理論と方法およびその課題 (4) 事象解釈学習としての歴史授業の理論と方法およびその課題 (5) 時代解釈学習としての歴史授業の理論と方法およびその課題 (6) 批判的解釈学習としての歴史授業の理論と方法およびその課題 (7) 科学的社会認識を形成する歴史授業の理論と方法およびその課題 (8) 社会形成をめざす市民社会科歴史授業の理論と方法およびその課題 (9) 歴史的分野の学習指導案づくり (10) 歴史的分野の授業づくり・教材開発 (11) 模擬授業1 (12) 模擬授業2 (13) 模擬授業3 (14) 模擬授業4 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	講義で紹介する，教科や授業に関する考え方・事例について，自分の言葉で説明できるよう，理解を深めておくこと。
使用教材・参考文献	【教】社会認識教育学会編『中学校社会科教育』学術図書出版社，2010年 【参】学習指導要領解説『中学校社会』『高等学校地理歴史科』	
成績評価方法と基準	<基準> 「中学校社会科・高等学校地理歴史科の教科構造，内容構成や学習方法に関する多様な理論を理解し，より質の高い学習指導案作成や 模擬授業に活用できていれば」合格とします。 <方法> レポート，模擬授業，および出席課題（レポート30%，模擬授業40%，出席課題30%）等により総合的に判断する。	
備考	本科目の履修前に「社会科・地理歴史科教育法Ⅰ」を先に履修すること。単に教員免許という「資格」を望むのではなく，「職業」として教職をめざす意欲ある学生の受講を希望します。	